

報道機関各位

「令和8年度山形県農業働き手確保対策協議会総会」の開催

山形県農業働き手確保対策協議会は、県、市町村、JAグループ等で構成し、農繁期における働き手の確保に向け、取組みを実施しております。

このたび、令和8年度の事業計画等を協議するため、下記により開催しますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- 日時 令和8年4月27日（月） 10時30分から11時45分まで
- 会場 山形県建設会館 1階 大会議室（山形市あさひ町18番25号）
※オンライン併催
- 内容 (1) 令和7年度事業実績等について ※別紙、参考資料をご覧ください
(2) 令和8年度事業計画等について
(3) その他
- 参集者 農業団体（4団体）、農業者団体（3団体）、関係機関（3団体）
行政機関（労働局・各市町村・県）

【問い合わせ先】

山形県農業働き手確保対策協議会 課長補佐 川崎 聡明
（事務局 農業経営・所得向上推進課） 電話 023-630-2286
広報監 農林水産部次長 小泉 篤

令和7年度の農業の働き手確保に向けた主な取組実績について

1 概要

農繁期における働き手を確保するため、他県産地と連携した「外国人材受入トライアル事業」をはじめ、「やまがた農業ぷちワーク」や県職員による「やまがたチェリサポ職員制度」などの取組を実施。

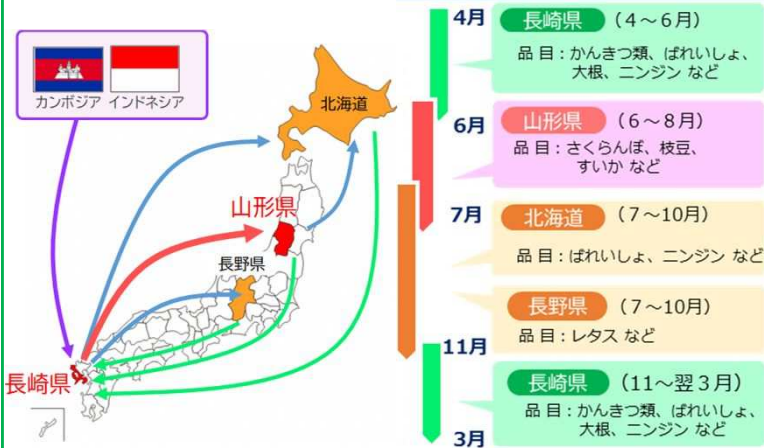
2 実施状況

(1) 外国人材受入トライアル事業

農繁期の異なる他県と連携したリレー派遣の取組の試行を通して、人手不足の解消に向けた新たな手法の検討

- ▶ 受入した外国人材の人数：**延べ30人**
- ▶ 国籍：インドネシア(20人)、カンボジア(10人)

■ リレー派遣のイメージ



■ 外国人材の受入状況

主な品目	経営体数 (外国人材数)
さくらんぼ	3経営体(6人)
すいか	5経営体(9人)
枝豆	1経営体(2人)
きゅうり	1経営体(2人)
ほうれん草	1経営体(2人)
ゆり	1経営体(2人)
りんどう	1経営体(1人)
ハボタン	1経営体(2人)
ダイコン	1経営体(2人)
ねぎ	1経営体(2人)
合計	16経営体(30人)

■ 受入拡大に向けた新たな取組み

- ▶ 県内の農家経営体間で外国人材をリレーする県内リレーが3件成立
 - 1件目：さくらんぼ(寒河江市)→すいか(尾花沢市)
 - 2件目：さくらんぼ(村山市)→きゅうり(村山市)
 - 3件目：さくらんぼ(天童市)→すいか(上山市)→花卉(村山市)

- ▼ さくらんぼ選果作業
- ▼ すいか出荷調整作業
- ▼ 育苗ポットの置換え作業



(2) やまがた農業ぷちワーク

1日農業バイトアプリ「daywork」を活用したマッチングの推進

- ▶ 成立数：**延べ26,366人**

- ・ R7年度は、求人数・成立数ともにR6年度を大きく上回り、前年対比で約1.4倍

	■ マッチングの状況 (単位:人)		前年対比
	4/1~3/31		
	R7	R6	
求人数	29,068	21,291	137%
成立数	26,366	19,133	138%
成立率	91%	90%	+1%

(3) 元気な農業人材確保プロジェクト事業 (農作業受委託モデル)

県外からの多様な人材の呼び込みによる農作業受委託モデルの実証(県・JA全農山形・JTBによる三者協定プロジェクト)

- ▶ 参加人数：**延べ3,420人**

■ 参加者の状況

参加メニュー(ターゲット)	R7	R6
アグリワーケーション(首都圏等の企業の社員)	316	259
アグリキャンプ(大学の部活動・ゼミ活動など)	15	37
アグリツアー(首都圏等の旅行者)	208	558
上記以外の農作業受委託参加	2,881	3,354
合計	3,420	4,208

(4) やまがたチェリサポ職員制度

県職員の副業によるさくらんぼ収穫・出荷作業等への従事実績

- ▶ 従事従事日数：**延べ219日**

【参考】 県内市町村における副業の取組み

9市町 (山形市、酒田市、寒河江市、上山市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、金山町)

▼チェリサポ
従事職員現地取材会

